

大竹店

- 1 営業 西村 50歳の幕開け 心技体を整えます！人生の折り返しを迎えます(人生100年時代との事なので)。趣味に力を入れ過ぎず、仕事で無理をし過ぎず、暴飲暴食をやめ、よい趣味の時間を過ごし、レベルの高い仕事をし、ダイエットを心がけ、心技体、バランスのよい1年にいたします！
2 工務 河野(大) 昨年大変お世話になりました。来年は新入社員も予定されておりますので、一樹百穫、自分自身も振り返りながら後進の育成に力を注いで参りたいと存じます。来年も何卒よろしくお願いたします。
3 工務 日野 2025年は「先を見据えて考えて行動」を掲げ仕事をしたいと思います。目先のやることはきちんとこなしつつさらにその次の作業、次の作業を考えて段取りを組み円滑に現場を進めていき工期通りにきちんと完工させお客様にご満足いただけるよう頑張ります。
4 サービス 里 七十七才 喜寿の年 仕事も含めすべてに 感謝の年へ
5 事務 河野(育) “余生”という言葉が現実味を帯びてきたこの頃。体を養生しつつ、“できるかな? ”、“やってみよう! ”、“ま、いいか!”で、また、1年を過ごしたいです。
6 事務 向井 来年は下の子ども就職するので、子育て完全終了！自分の時間を作り楽しく過ごし、犬も飼いはじめたので散歩して、健康に過ごしたい！です！
7 事務 河野(清) ついに今年の春、一番下の子どもが小学校を卒業します。これからは子どもの送迎も減るだろうし、自分の時間を作って、ウォーキングしたり、パレーをしたり、趣味の時間を少しずつ増やして、楽しく過ごしたいです。
廿日市店
8 営業 宮本 四十肩の改善と運動不足の解消です。無理をせず、自分のペースでストレッチや軽い運動を習慣にし、健康的な生活をしたいと思ます。
9 工務 中谷 まず昨年、無事に第一子が生まれ、ついに私も「パパ」になりました！そして今年の抱負ですが、一家の大黒柱としてより一層仕事に励み、子育てを楽しみたいと思ます！
10 サービス 竹内 今年の抱負は“減量”！！ 昨年の夏がとても暑くて飲食(ビール)の制限を緩めたら、夏の間7Kgも太ったので！
11 事務 小林 仕事面では、リフォームの知識を増やしていきたい。私生活では、運動をして、筋力をつけて健康に過ごしたい。
河野 自分でもびっくり、今年数えて古希の年。この年まで仕事を続けることができたことに感謝すると共に、目まぐるしく過ぎて行く日々を、しっかりと味わいながら過ごしたいと思ます。そして、これまでの人生でやったことの無いことに一つ挑戦します。結果は年末に発表！

廿日市店の電話番号が変わりました

新しい電話番号 0827-28-0051

今回、お客様サービス向上の一環で、これまでよりもよりスムーズな電話対応ができるようになりました。「市外局番が0829じゃない! 」と思われるお客様も多いかと思ますが、本社の主装置を介して行うため市外局番が0827となりますので、ご了承ください。フリーダイヤルは変更はございませんので、これまで通りご利用願います。

また、これまでの0829-20-2007にお掛けいただいてもしばらくの間(しっかりと認知されるまで)つながりますのでご安心ください。

尚、防犯対策で着信の電話番号登録をされているお客様は、誠にお手数ではございますが、廿日市店からは上記の新しい電話番号で掛かってまいりますので、登録の変更をよろしくお願い申し上げます。

「住まいの困った」は ゲインハウス 大竹店・廿日市店共にフリーダイヤル0120-505-375 URL:http://www.geinan-house.co.jp/ 最後までお読みいただき有難うございました、次回は4月頃の予定です。(啓) *尚、この「住まいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。

いつもお世話になっている皆様へ。

ゲインハウス

住むる通信

早いもので、今年も5月のとってもいい季節となりました。ついこの間まで朝起きるのがおっくうでついつい布団に長居してしまうなんて事もありませんでしたが、今日なんか日中は暑い位でした。さて、今回この様なお手紙をお送りいたしましたのは、日頃私が仕事を通じて思っていることや感じていることなどを書かせていただき、少しでも私たちを身近に感じていただければと思お手紙を出させていだく事としました。申し遅れましたが、この文章を書いているのは社長(新米) をしております河野啓一と申します。今年だ啓一ちゃんとおっしゃる方もいらっしゃると思いますが、いやーわしは知らんのとおっしゃるかたも当然いらっしゃるのですが、今回は私を含めてのスタッフ全員の紹介をさせていただきます。紹介の内容はあくまでも私の主観です。(みんな勝手な事を書いてごめん!!)

まずは営業から



取締役会長



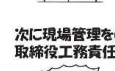
廿日市店長



大竹店サービス担当



廿日市店サービス担当



次に現場管理をしている工務担当です



取締役工務責任者



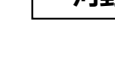
取組役工務責任者



取組役工務責任者



取組役工務責任者



取組役工務責任者



取組役工務責任者



取組役工務責任者



取組役工務責任者



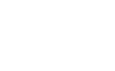
取組役工務責任者



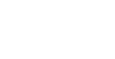
取組役工務責任者



取組役工務責任者



取組役工務責任者



工務担当



電話に出る事務美人3人



申請・顧客管理担当



原簿管理担当



経理・総務担当



最後に私



社長(営業もしてます)



困った時には



フリーダイヤル



最後までお読みいただき有難うございました。(啓)

- 名前 宮本 晴久 年齢 22才
趣味 これまで彼女に捨てられた60年代のアメリカ(頭の中は車の事で一杯)
性格 素直がましい(まだ彼女の事をつぶやく)
その他 朝が苦手(一人住みなのでいろいろ方法ないですか) 昨年入社したばかりの久しぶりの新人です 山梨都北町出身
名前 田中 彩子 年齢 ？才
趣味 ハレーホール・スポーツ観戦(最近本極拳を始めた)
ご主人は長距離ランナーで息子さんも実業団の陸上部に所属
性格 キー/几帳面
その他 けっころビールやお酒が好きです 岩国市出身
名前 光元 裕子 年齢 ？才
趣味 読書
性格 とても大人しく穏やか(自宅での事は解りません)
その他 最近お孫さんができて生活はお孫さん中心です 岩国市出身
名前 河野 育恵 年齢 ？才
趣味 スポーツ観戦及び音響やた山登り(最近本極拳と押し花を始めたようです)
性格 活発で曲がった事が嫌い
その他 片付けを始めたらずきません(お掃除ロボットと化します) 呉市出身
名前 河野 啓一 年齢 46才
趣味 楽器(吹奏楽のバンドで楽器を吹いています)似合わない?
性格 大人しく冷静(自称)だけと熱しやすく冷めやすいらしい
その他 色気の多い(子供共3人 大学3年・1年・高2)家庭 かつおのたたきとビールがあれば幸せ 大竹市出身
と、以上10人のスタッフが毎日お客様に喜んでいただけるよう頑張っている仕事をしています。少しはうちのスタッフを身近に感じてもらえたいでしょうか?あくまでも私の主観ですから、そのところご了承ください。最後にフォトだけPR ゲインハウスは皆様の住むの全てについて対応できるスタッフと腕のいい職人さんが揃っています。ちょっと困ったところで困ったなか、壁がはげてもどうしようかななど、小さな事でもお気軽にご連絡ください。困ったを良かたに変えるのが私たちの仕事です。
ゲインハウス 大竹店・廿日市店共に
フリーダイヤル 0120-505-375
最後までお読みいただき有難うございました。(啓)



河野



皆様、新年あけましておめでとうございます。 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月吉日 河野 啓一

早いもので、年に3~4回程度送らせていただいているこの「住まいる通信」が、何と記念すべき第100号を、節目の新年号でお送りすることができました。小さくて読みづらくて恐縮ですが、22年前の平成15年5月に発行した第1号を冒頭に載せていただきました。似顔絵は全て現営業部長の西村君が書いたもので、手作り感満載の通信でした。現廿日市店長の宮本君は何と入社したての22歳！もちろん独身で、4児の父親になるとは夢にも思っていない頃です。

以後コツコツとお送りさせていただき、時折「通信楽しみにしとるよ! 」と言われるのを励みに作ってきましたが、我ながら100号を迎えることができるとは少々驚いております。そもそもはどうやったら皆さんに私たちを身近に感じてもらえることができるかと考え、社内のことや施工した現場のことなどお伝え出来たら良いかなあと始めた次第です。第一号に載っている10人のうち当時の会長は3年前にお亡くなりになりましたが、西村・宮本君は今や我が社の中心として活躍してくれていますし、一旦定年を迎えたら里さん竹内君もこれまで培った技能でしっかりと会社を支えてもらえ、本当に有難い限りです。

さて、今年は弊社の創業55周年の年となります。半世紀の節目だった50周年の年はコロナ禍のため計画していた50周年の記念行事も中止を余儀なくされ、55周年に盛大に行おうと考えておりましたので、今年こそ社業が継続できたことを、お客様・取引先そして社員と共に盛大に祝いたいと考えております。

世界情勢は相変わらず不穏な情勢が続いているようですが、今年一年が皆様にとって素晴らしい年になることを祈念するとともに、本年も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。(啓)



歩いてきました “萩往還”



知人から、“萩往還”という幕末に高杉晋作や吉田松陰など、幕末の志士たちが萩から足しげく通った古い道が残っている”と聞いてまして、彼らが歩いた道を一度は歩いてみたいと思っていました。11月友人3人と季節も良くなったので歩きに行こう！と行ってきた次第。萩往還とは、パンフレットによると「往還は、毛利氏が慶長9年（1604）萩城築城後、江戸への参勤交代での「御成道（おなりみち）」として開かれました。日本海側の萩（萩市）と瀬戸内海側の三田尻港（防府市）をほぼ直線で結び、全長はおよそ53km。江戸時代の庶民にとって山陰と山陽を結ぶ「陰陽連絡道」として重要な交通路であり、幕末には、維新の志士たちが往来し、歴史の上で重要な役割を果たしました。」とのこと。

今回歩いたのは、この萩往還の古道が残っている佐々並から明木までの山道約10Km。滑りやすい山道を約4時間かけて歩きました。左の写真は急な山道を雨水から守るために石畳で整備された「一升谷の石畳」と言われる所。煎り豆を食べながら長い石畳を歩くと一升食べてしまったことから付いた名だとか。この石畳に立っていると、木々の向こうから侍姿の志士が歩いてくるような気がしてくるほど、雰囲気のある道でした。また、下の写真の石橋はただの石橋に見えますが、国の登録有形文化財に登録されている「落合の石橋」です。構造が山口地域独特の作りとかで、橋の下を覗くと斜めに突き出た石が床板を支えている構造でした。今回歩いたコースは途中雨で道が荒れているところもありましたが、萩往還を歩く人たちのためのトイレのある休憩所が2か所整備されており、ゆっくり歩くハイキングには最適のコースでした。来年春には、今回の続きである、明木～萩までの道のりを歩こうと固く誓ったのでした。

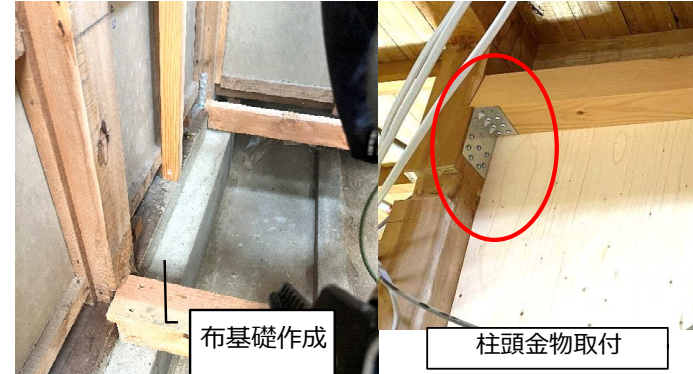


当初は佐々並から萩往還道の駅まで12Kmを4時間程度で歩いて、そこで道の駅名物“見蘭牛のステーキ丼”を食べて帰るというプランでしたが、思った以上に山道に時間がかかってしまい、明木に着いたらもうお昼時。しかもその上雨が降ってきたのでそこで断念。タクシーもいろいろ当たっても手配できず、当初計画を変更してバスで萩まで行き、やっと昼ご飯にありつけました。まあ、何事も計画通りには行かないものですが、思いがけず萩まで足を延ばせたと思えばそれも良い思い出となりました。じつは口には出しませんが、明木に着いた時には足がかなり痛くなっていて、中止にすぐ賛成したのは秘密です(笑)(啓)



最近の施工事例より
耐震改修に併せて
玄関ホール・階段をリフォーム

今回の施工事例は一部築70年以上前の2階建て住宅。2年前に耐震診断をさせていただき、耐震性を少しでも向上させたいとのことで計画をさせていただきました。築年数が古い部分には布基礎も入っておらず、基礎の無い所には耐力壁を設けることができませんので、部分的に布基礎を増設するなどして耐震改修を行っています。また併せて、キッチンや階段などもリフォームさせていただきました。



左の写真は、布基礎が無く東石だったところに布基礎を増設し、柱と土台の接合部に計算に応じた強度のある金物を取り付けたものです。布基礎を増設したのは、壁を耐力壁として補強するためには、耐力壁が受ける力を地盤で支えるために強度のある基礎が必要のためです。また、柱と土台・梁を金物で固定するのは、横揺れによる柱の引き抜きを防止するためです。

能登半島地震でも多くの建物が倒壊した理由が柱の引き抜きでしたので、この金物を柱脚(土台部)と柱頭(梁・桁部)施工することが耐震補強のポイントです。



さらに、左の写真のように、壁を面材で補強するには、強度のある壁材を所定の施工方法(受木・釘のサイズ・ピッチ)に基づいて施工することで耐力壁となります。

このような補強は適当に行えば良いものではなく、現況に合わせて、施工できる範囲で効果的な補強を計算した上でを行っています。



耐震工事に併せて、階段のリフォームも行いました。既存の階段が踏み幅が狭く、足の大きい男性は、足を少し横に向けて下りないと危ないほどでした。幸いにも、玄関ホールが広がったので、2段ほどホール側に伸ばしたことで緩やかな階段となりました。ただ2段伸ばしたことで、ホールの天井に頭があたりそうになるため、その一部だけ天井を上げて対応しています。



この紙面ではご紹介できませんでしたが、耐震性向上のために2階の屋根材を、重たい瓦から、軽い金属の屋根材への葺き替えも併せて行わせていただきました。また、改修した洋間やキッチンなどの居室には、床下・天井裏に断熱材を施工し、国の補助金の対象となる内窓も取り付けただことで、断熱性も向上しています。(啓)

